

各位

2020年8月17日
SBI R3 Japan 株式会社

三井住友フィナンシャルグループによる SBI R3 Japan への 資本参加完了に関するお知らせ

SBI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：北尾 吉孝）および Corda を開発する米国のフィンテック企業 R3 社は、それぞれが保有する SBI R3 Japan 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：藤本 守、以下「当社」）の一部株式について、株式会社三井住友フィナンシャルグループ（本社：東京都千代田区、執行役社長グループ CEO：太田 純、以下「三井住友フィナンシャルグループ」、同社グループを総称して「SMBC グループ」）に譲渡する契約を締結し、譲渡の手続が完了しましたので、お知らせ致します。なお、本件譲渡により当社の株主構成は SBI ホールディングス（51%）、R3 社（35%）、三井住友フィナンシャルグループ（14%）となります。

SMBC グループの三井住友銀行は、既に R3 社の分散台帳技術 Corda を用いて英 TradeIX 社が推進する Marco Polo プロジェクトや、シンガポール Contour 社が推進するプロジェクトに参加し、貿易金融分野におけるエンタープライズブロックチェーンの活用を進めています。今般の三井住友フィナンシャルグループによる当社への資本参加を通じて、当社は貿易金融以外の分野も視野に、分散台帳技術プラットフォームの活用・普及を推進してまいります。

【SBI R3 Japan について】

日本における Corda ライセンスの提供ならびに運用支援、それらに先立つ導入支援、海外の Corda パートナーとの連携支援を目的として 2019 年 4 月より営業を開始しました。

Corda は企業間取引での利用に特化したブロックチェーンプラットフォームであり、エンドユーザーである金融機関が主導し開発されたため、金融における業務要件を満たすものとして設計されています。

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI R3 Japan 株式会社 info-srj@sbi3japan.co.jp